

令和3年度事業報告書
(令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで)

特定非営利活動法人おおいた環境保全フォーラム

1 事業の成果

①自然環境等に関する調査、保全、啓発活動

◆特定外来種「アライグマ」防除を目的とした大分県北西部アライグマ防除推進業務

大分県北西部地域（日田市、中津市、宇佐市、玖珠町、九重町）において、効果的なアライグマ防除のための啓発周知のための講習会等の開催及び効率的な防除推進のための捕獲調査、防除支援、DNA分析、防除マップ作製等の業務を実施した。（大分県自然保護推進室委託業務）

◆大分県佐伯市蒲江地区における絶滅危惧種アカウミガメ産卵他調査委託

蒲江地区海岸5ヶ所を巡回し、アカウミガメ産卵調査及びウミガメ種のストランディング調査を実施した。（佐伯市地域振興課委託業務）

◆アカウミガメ産卵環境保全のための海岸保全活動

海浜環境保全を目的とした海岸清掃、海浜生態系保全整備及び海の環境を学ぶ環境教育を佐伯市米水津地区及び蒲江地区の各海岸で実施した。（セブンイレブン助成事業、コメリ助成事業）

◆ウミガメ種保全をテーマとした野生動物観光推進事業

インバウンド観光推進のためのコンテンツ開発を目的とした環境省、野生動物観光推進事業補助事業の受託による拠点施設ウミガメリハビリティーションセンター「キャラペイス」を佐伯市鶴見振興局及び地域住民と協働で佐伯市鶴見、下梶寄海水浴場内において実施した。（環境省国立公園等資源整備事業費補助事業、セブンイレブン助成事業）

◆東京大学大気海洋研究センター共同研究プロジェクト

豊後水道海域に回遊するアオウミガメの保全のための学術研究を、佐伯市米水津のはざこネイチャーセンター実験水槽及び間越海岸で実施した。（東京大学大気海洋研究センター委託研究）

◆自然環境等に関する自然体験活動及びESD環境教育イベント活動

海洋環境や生態系を学ぶESD教育プログラムによる環境教育活動を佐伯市米水津のはざこネイチャーセンター施設／人と自然のミュージアム及び間越海岸で実施した。（日本財団海と日本project助成事業）

◆海洋プラスチック・フリープロジェクト

海洋プラスチックによる海洋汚染問題の解決のための海洋環境教育を中心とした普及啓発活動を佐伯市鶴見、米水津、蒲江地区の海岸で実施した。（ゆうちょエコ・コミュニケーション寄付プロジェクト、ビックブリッジ基金助成プログラム）

②その他の目的達成のために必要な事業

◆佐伯市米水津、間越地区他において、海洋環境保全啓発のための滞在型自然体験/漁村体験エコツアーリズム施設及びESD環境教育拠点施設の運営事業を実施した。（自主事業）

◆大分市田ノ浦海浜公園においてキッズライブラリー事業及び環境啓発展示施設運営事業を実施

した。(自主事業、海と日本PJ)

- ◆佐伯市宇目においてエコパークを活用したSDGs ツーリズム拠点施設「ととろの森自然学校」建設、環境整備及び運営事業を実施した。(地球環境基金助成事業)

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	参加者数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①自然環境等に関する調査、保全啓発活動	大分県沿岸域の絶滅危惧種ウミガメ保護を目的とした調査、保全活動	周年	大分県全域	延180名	大分県民不明	150
	自然体験活動を通じたESD環境教育活動	周年	佐伯市米水津他	延450名	大分県民不明	1,750
	海洋プラスチック・フリープロジェクト	周年	佐伯市米水津他	延200名	大分県民不明	900
	絶滅危惧種アオウミガメ保全のための学術研究	10月	佐伯市・米水津	延120名	大分県民不明	20
	大分県北西部地域アライグマ防除連携推進業務	6月～翌3月	大分県北西部地域	延360名	大分県民不明	3,750
	佐伯市蒲江地区ウミガメ監視委託事業	5月～8月	佐伯市蒲江地区	延60名	佐伯市蒲江5000人	50
	野生動物観光推進事業	周年	佐伯市・鶴見下梶壽海水浴場	延180名	大分県民不明	2,200
②その他の目的達成のために必要な事業	ウミガメを通じた環境教育、体験型エコツーリズム施設運営事業	周年	佐伯市米水津鶴見一帯	延1200名	大分県民不明	2,800
	キッズライブラリー事業及び環境啓発展示施設運営事業	周年	大分市田ノ浦	延1500人	大分県民不明	10
	エコパークを活用したSDGs ツーリズム拠点施設整備及び運営事業	周年	佐伯市宇目	延250人	大分県民不明	5,600

令和 4年 5月 25日

特定非営利活動法人おおい環境保全フォーラム

理事長 内田 桂



令和 3 年度

第 1 4 期 決 算 報 告 書

特定非営利活動法人 おおいた環境保全フォーラム

大分市西新地 2 丁目 6 番 50 号ライオンズマンション大洲 304

令和3年度事業報告書
(令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで)

特定非営利活動法人おおいた環境保全フォーラム

1 事業の成果

①自然環境等に関する調査、保全、啓発活動

◆特定外来種「アライグマ」防除を目的とした大分県北西部アライグマ防除推進業務

大分県北西部地域（日田市、中津市、宇佐市、玖珠町、九重町）において、効果的なアライグマ防除のための啓発周知のための講習会等の開催及び効率的な防除推進のための捕獲調査、防除支援、DNA分析、防除マップ作製等の業務を実施した。（大分県自然保護推進室委託業務）

◆大分県佐伯市蒲江地区における絶滅危惧種アカウミガメ産卵他調査委託

蒲江地区海岸5ヶ所を巡回し、アカウミガメ産卵調査及びウミガメ種のストランディング調査を実施した。（佐伯市地域振興課委託業務）

◆アカウミガメ産卵環境保全のための海岸保全活動

海浜環境保全を目的とした海岸清掃、海浜生態系保全整備及び海の環境を学ぶ環境教育を佐伯市米水津地区及び蒲江地区の各海岸で実施した。（セブンイレブン助成事業、コメリ助成事業）

◆ウミガメ種保全をテーマとした野生動物観光推進事業

インバウンド観光推進のためのコンテンツ開発を目的とした環境省、野生動物観光推進事業補助事業の受託による拠点施設ウミガメリハビリテーションセンター「キャラペース」を佐伯市鶴見振興局及び地域住民と協働で佐伯市鶴見、下梶寄海水浴場内において実施した。（環境省国立公園等資源整備事業費補助事業、セブンイレブン助成事業）

◆東京大学大気海洋研究センター共同研究プロジェクト

豊後水道海域に回遊するアオウミガメの保全のための学術研究を、佐伯市米水津のはざこネイチャーセンター実験水槽及び間越海岸で実施した。（東京大学大気海洋研究センター委託研究）

◆自然環境等に関する自然体験活動及びESD環境教育イベント活動

海洋環境や生態系を学ぶESD教育プログラムによる環境教育活動を佐伯市米水津のはざこネイチャーセンター施設／人と自然のミュージアム及び間越海岸で実施した。（日本財団海と日本project助成事業）

◆海洋プラスチック・フリープロジェクト

海洋プラスチックによる海洋汚染問題の解決のための海洋環境教育を中心とした普及啓発活動を佐伯市鶴見、米水津、蒲江地区の海岸で実施した。（ゆうちょエコ・コミュニケーション寄付プロジェクト、ビックブリッジ基金助成プログラム）

②その他の目的達成のために必要な事業

◆佐伯市米水津、間越地区他において、海洋環境保全啓発のための滞在型自然体験/漁村体験エコツーリズム施設及びESD環境教育拠点施設の運営事業を実施した。（自主事業）

◆大分市田ノ浦海浜公園においてキッズライブラリー事業及び環境啓発展示施設運営事業を実施

した。(自主事業、海と日本PJ)

◆佐伯市宇目においてエコパークを活用したSDGs ツーリズム拠点施設「ととろの森自然学校」建設、環境整備及び運営事業を実施した。(地球環境基金助成事業)

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	参加者数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①自然環境等に関する調査、保全啓発活動	大分県沿岸域の絶滅危惧種ウミガメ保護を目的とした調査、保全活動	周年	大分県全域	延180名	大分県民不明	150
	自然体験活動を通じたESD環境教育活動	周年	佐伯市米水津他	延450名	大分県民不明	1,750
	海洋プラスチック・フリープロジェクト	周年	佐伯市米水津他	延200名	大分県民不明	900
	絶滅危惧種アオウミガメ保全のための学術研究	10月	佐伯市・米水津	延120名	大分県民不明	20
	大分県北西部地域アライグマ防除連携推進業務	6月～翌3月	大分県北西部地域	延360名	大分県民不明	3,750
	佐伯市蒲江地区ウミガメ監視委託事業	5月～8月	佐伯市蒲江地区	延60名	佐伯市蒲江5000人	50
	野生動物観光推進事業	周年	佐伯市・鶴見下梶寄海水浴場	延180名	大分県民不明	2,200
②その他の目的達成のために必要な事業	ウミガメを通じた環境教育、体験型エコツーリズム施設運営事業	周年	佐伯市米水津鶴見一帯	延1200名	大分県民不明	2,800
	キッズライブラリー事業及び環境啓発展示施設運営事業	周年	大分市田ノ浦	延1500人	大分県民不明	10
	エコパークを活用したSDGs ツーリズム拠点施設整備及び運営事業	周年	佐伯市宇目	延250人	大分県民不明	5,600

令和 4年 5月 25日

特定非営利活動法人おおいた環境保全フォーラム

理事長 内田 桂



(法第28条第1項関係、勘定式)

令和3年度・特定非営利活動に係る事業活動計算書

平成3年4月1日から 令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 おおいた環境保全フォーラム

科目	金額 (単位: 円)		
(資金収支の部)			
I 経常収入の部			
1 会費・入会金			
入会金収入 (3名×1000)	3,000		
会費収入 (21名×1000)	21,000		
賛助会費収入 (個人3名×1000)	3,000	27,000	
2 事業収入 (自主事業)			
エコツーリズム事業収入 (自然体験)	906,690		
" (漁村体験)	346,500		
体験活動に係る手数料収入	94,692	1,347,882	
3 業務委託等収入 (行政)			
委託費 (県自然保護推進室)	3,750,400		
委託費 (佐伯市地域振興課)	50,000		
補助金 (環境省事業費補助金)	2,213,000	6,013,400	
5 民間助成金等収入			
助成金 (地球環境基金)	5,600,000		
助成金 (日本財団・海と日本)	1,980,000		
助成金 (郵貯エココミュニケーション)	500,000		
助成金 (セブンイレブン記念財団助成)	907,000		
助成金 (コメリ緑基金助成)	400,000		
助成金 (ビックブリッチ)	170,000	9,557,000	
6 公的助成金等収入			
雇用調整助成金	660,756		
おおいた誘客促進事業補助金	513,612	1,174,368	
7 寄付金等収入			
寄付金 (法人、個人)	55,172	55,172	
8 講演料等収入			
講師等の謝金	25,000	25,000	
9 利息収入			
預金利息	8	8	
経常収入合計			18,199,830
II 経常支出の部			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料賃金	4,692,557		
休業補償 (雇用調整助成金)	660,756		
諸謝金等	358,000	5,711,313	

(2) その他経費			
旅費交通費	450,250		
家賃地代	166,875		
印刷製本費	88,000		
委託外注費	1,316,160		
水道光熱費	701,349		
郵便通信費	83,918		
減価償却費	2,623,090		
修繕改修費	32,920		
用具備品購入費	2,884,780		
消耗資材購入費	1,214,821		
使用料・賃借料	512,467		
法定福利費	866,507		
租税公課	37,900		
保険料	379,409		
支払手数料	19,500		
雑費(運送費、コロナ対策用品)	140,131		
事業費計		11,518,077	
2 管理費			
人件費	1,080,000		
事務経費(光熱, 通信費他)	147,599		
旅費交通費	95,200		
使用料・賃借料	0		
雑費(燃料費、文具消耗品費他)	65,400		
管理費計		1,378,199	
経常支出合計			18,607,589
経常収支差額			-407,759
Ⅲ その他資金収入の部			
経常外資金収入	0		
その他資金収入合計		0	
当期収支差額			-407,759
前期繰越収支差額			37,253,554
次期繰越収支差額			36,845,795
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額(再掲)	-407,767		-407,759
正味財産増加額合計			
当期正味財産増加額			-407,759
前期繰越正味財産額			37,253,554
当期正味財産合計			36,845,795

令和4年5月29日
 特定非営利活動法人おおいた環境保全フォーラム
 理事長 内田 桂



(法第28条第1項関係、勘定式)

令和3年度・特定非営利活動に係る事業 活動貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人おおいた環境保全フォーラム

科目	金額 (単位:円)		科目	金額 (単位:円)	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	184,008		未払賃金	172,020	
預金	2,718,796		未払費用	1,050,400	
未収金	2,505,400				
前払金	415,016		流動負債合計		1,222,420
流動資産合計		5,823,220	2 固定負債	0	
2 固定資産			固定負債合計		0
有形固定資産			負債合計		1,222,420
管理棟他	18,687,500				
事務展示室	3,340,238				
バンガロー棟	5,382,893				
艇舎兼倉庫	457,264				
軽貨物自動車	286,000				
飼養施設 (下梶奇)	979,200				
海上生簀 (下梶奇)	1,564,400				
ユニットハウス(〃)	697,500				
ユニットハウス(守目)	850,000				
固定資産合計		32,244,995	III 正味財産の部		
資産合計		38,068,215	前期繰越正味財産	37,253,554	
			当期正味財産増加額	-407,759	
			正味財産合計		36,845,795
			負債及び正味財産合計		38,068,215

令和4年5月29日

特定非営利活動法人おおいた環境保全フォーラム

理事長 内田 桂 (印)



(法第28条第1項関係様式)

令和3年度・特定非営利活動に係る事業活動 財産目録

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人おおいた環境保全フォーラム

科目・摘要	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	184,008		
普通預金 (豊和銀行牧支店)	2,718,796		
未収金	2,505,400		
前払金	415,016		
流動資産合計		5,823,220	
2 固定資産			
有形固定資産			
管理棟・宿泊棟他	18,687,500		
事務所・展示室	3,340,238		
バンガロー	5,382,893		
艇舎兼倉庫	457,264		
軽貨物自動車	286,000		
飼養棟 (下梶寄)	979,200		
海上生簀 (下梶寄)	1,564,400		
ユニットハウス (下梶寄)	697,500		
ユニットハウス (宇目)	850,000		
固定資産合計		32,224,995	
資産合計			38,068,215
II 負債の部			
1 流動負債			
未払賃金	172,020		
未払費用	1,050,400		
流動負債合計		1,222,420	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			1,222,420
正味財産			36,845,795

令和4年5月29日

特定非営利活動法人おおいた環境保全フォーラム

理事長 内田 桂



計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、建物-定額法／備品他-定額法で償却をしています

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっています。

2. 固定資産の増減の内訳

取得年	科目	償却年数	取得価格	期首減価価格	期末原価価格	減価償却年額	期末帳簿価格
H26 8月	事務所他	24年	5,006,000	3,548,488	3,340,238	208,250	3,340,238
H27 9月	バンガロー	24年	7,599,373	5,699,533	5,382,893	316,640	5,382,893
H27 10月	艇舎(倉庫)	10年	1,524,064	609,664	457,264	152,400	457,264
H28 6月	管理棟他	24年	25,500,000	19,750,000	18,687,500	1,062,500	18,687,500
H29 6月	軽貨物自動車	6年	1,450,000	527,000	286,000	241,000	286,000
r2 2月	飼養施設 (下掲奇)	10年	1,250,000	1,104,200	979,200	125,000	979,200
r2 7月	海上生簀施設 (下掲奇)	6年	2,081,200	1,929,200	1,564,400	364,800	1,564,400
r2 7月	ユニットハウス (下掲奇)	6年	912,500	850,000	697,500	152,500	697,500
R4 3月	ユニットハウス (宇目)	6年	850,000	850,000	850,000	0	850,000
	計		—	34,868,085	32,244,995	2,623,090	32,244,995

※減価償却費=期首原価価格-期末帳簿価格